

## 2019 年度 新潟県シニアサッカーリーグ大会 運営要項

平成 31 年 3 月 24 日承認

1. 名 称 2019 年度新潟県シニアサッカーリーグ 0-35、0-40、0-50、(0-60)
2. 主 催 一般社団法人 新潟県サッカー協会 シニア連盟
3. 主 管 シニア連盟 新潟県シニアリーグ担当
4. 期 日 2019 年 4 月～10 月
5. 会 場 アルビレージ・新津金屋運動広場・グランセナ新潟・鳥屋野球技場・太夫浜運動公園球技場・潟東サルビアサッカー場・長岡ニュータウン運動公園・刈羽びあパーク・寺泊海浜公園多目的広場・くびきふれあいグラウンド・柿崎総合運動公園・大原運動公園
6. 参加資格  
0-35:満 35 歳以上  
1984 年(昭和 59 年)4 月 1 日以前に生まれた者とし、かつ日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームとする。  
0-40:満 40 歳以上  
1980 年(昭和 55 年)4 月 1 日までに生まれた者とし、かつ日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームとする。  
0-50:満 50 歳以上  
1970 年(昭和 45 年)4 月 1 日までに生まれた者とし、かつ日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームとする。  
(0-60:満 60 歳以上)  
1960 年(昭和 35 年)4 月 1 日までに生まれた者とし、かつ日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームとする。
7. チーム数及び  
試合方法 0-35:5 チーム、0-40:15 チーム、0-50:6 チーム、(0-60:2 チーム)  
各リーグ戦方式とする。但し、0-35 及び 0-50 は 2 回戦総当たりとする。
8. 参 加 費 0-35/0-40/0-50:¥25,000 円、(0-60:¥15,000 円)
9. 試合形式 (1)0-40 は 2 グループ制による各グループ 1 回戦総当たり、0-35/50 は 2 回戦総当たり戦とし、順位を決定する。  
(2)試合時間は、0-35/40:25-5-25 分、0-50/60:20-5-20 分とする。  
(3)勝ち点は以下のとおりとする。  
勝 : 3 分 : 1 負 : 0  
同点の場合、①得失点差 ②総得点 ③当該チーム同士の対戦成績  
④抽選で順位を決定する。  
※台風などの理由でノーゲームの場合は、「0-0」の引分けとし勝ち点 1 とする。
10. 競技規則 リーグ戦の運営は、最新の JFA サッカー競技規則及びユニフォーム規程を適用する。  
試合開始 30 分までに「メンバー表」2 枚(シニア専用紙)を本部へ提出すること。  
選手交代については、再交代を適用する。本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。  
本大会期間中、同一カテゴリーにおいて、警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場することができない。(但し、警告の累積は本大会で消滅とし、退場・退席による未消化の出場停止処分も本大会にて消滅とする。)
11. 審 判 審判は帯同審判制とし、各チーム所属の審判員は割り当てられた試合の審判を行う。  
※別紙「運営留意点」参照
12. 当 番 第一試合出場チームは当日、会場管理者に使用の手続きをとり、会場を設営する。最終試合出場チームは後片付けを行う。(会場使用料は会計担当チームが納入する。)
13. 結果報告 最終試合の主審及び第四の審判員担当チームが、「結果報告書(エクセル版)」を作成し、メールで報告する。  
報告先/県シニアリーグ担当 若杉俊則(バース)
14. 表 彰 0-35、40、50 各リーグ優勝チームには優勝カップ(持回り)並び賞状を授与する。

019 年度 新潟県シニアサッカーリーグ  
運営留意点 (H31.3.24 承認)

新潟県サッカー協会シニア連盟

■進行管理

(1)試合時間

35/40 以上リーグ=25-5-25 分、50/60 以上リーグ=20-5-20 分(試合毎のインターバル 15 分程度)

(2)グラウンド設営・後片付け

グラウンド設営:第一試合出場の両チームで協力して設営する。

後片付け:最終試合の両チームが協力して片付ける。

(3)試合前の点検

主審、副審、第四審は共同で試合開始 10 分前に、メンバーチェック及び用具点検を開始すること。

次試合との時間余裕がないことから、出場チーム・審判チームとも時間を厳守すること。

両チームのユニフォームについては、対戦チーム責任者にて試合前までに決定すること。

(4)審判の服装

①主審、副審、第四審とも、必ず審判服を着用すること。(ワッペン共)

②主審チームは責任を持って、審判予定者の着替えを迅速に進めること。

(5)チームベンチ

ピッチ上本部(第四審判席)からフィールドに向かって、ホームチーム(H)は左側とし、アウェーチーム(A)は右側とする。

(6)使用ボールと空気圧

035/40使用球 : ヴァンタツジオ 5000(F5V5000) 0.9bar(900hPa)

050 使用球 : ヴァンタツジオ 3050 軽量 400g(F5V3050-LR) 0.8bar(800hPa)

060 使用球 : ヴァンタツジオ 3050 軽量 400g(F5V3050-LR) 0.8bar(800hPa)

(7)その他

競技者の数が 7 人未満などで試合が成立しない場合、当該チームの勝点を 3 点没収し、試合結果については「0-3」とする。その後、シニア連盟に罰金(¥20,000 円)を納入し、併せてシニア連盟の懲罰規定の対象とする。また、不誠実な行為等が発覚した場合についても、シニア連盟の懲罰規定の対象とする。

■審判の有資格者について

全参加チームにおいて、3 級審判員を 2 名以上配置すること。ただし、試合運営において主審は 3 級審判員以上とするが、副審及び第四審は 4 級審判員以上とする。(毎年度「登録審判員報告書」を提出すること)

■審判記録の報告と管理について

①第一試合の主審の審判員担当チームが、「審判報告書」をプリントアウトして会場に持参すること。

②第四の審判員が、前の試合内容の記載漏れがないか確認し、次の試合に引き継ぐこと。

③審判報告書には「警告・退場」した選手の背番号及び氏名をフルネームで記入すること。退場があった場合、報告書に理由を記載すること。(内容についてヒアリングを行う場合もある)

④最終試合の主審及び第四の審判員担当チームが、「結果報告書(エクセル版)」を作成し、メールで報告すること。「審判報告書」の原本及びメンバー表は、シーズン終了まで責任をもって保管すること。

⑤会場内で問題となった事項等があった場合は、「特記事項」に記載すること。

⑥試合結果を速やかに順位表に反映するため、(原則)試合終了後の翌日に送信すること。